

意識を喚起し



進んで行動を

私達の使命は…

…私達のクラブ

…地域社会

そしてあまねく広く世界において

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——吉田 昭 平
会 長——斎藤 弘 文
会長エレクト——五十嵐 昭 一
副 会 長——松谷 昊 吉
幹 事——丸山 行 彦
副 幹 事——清水 良 一
S A A——荻根 沢 隆 雄
副 S A A——中村 和 彦

例 会 日——毎週水曜日 12:30～
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事 務 局——三条信用金庫本店内
例 会 場——TEL 35-3311
TEL 35-3477
事 務 局——FAX 32-7095

本日出席会員数	71名中 45名
先々週出席率	85.71%

ビジター

三条北より
芳賀一夫さん

ゲスト

アシスタントガバナー
長谷川日吉様

先週のメイクアップ

5/17 加茂へ
古沢富雄さん、斎藤 隆さん、
高畑 昭さん、熊倉昌平さん、
加藤紋次郎さん、渡辺喜彦さん
5/21 三条南へ
斎藤弘文さん
5/22 三条北へ
橋 直樹さん



会長挨拶

斎藤弘文会長

ご挨拶をさせていただきます。

羽賀一夫さん、ようこそおいで頂きました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。又長谷川アシスタントガバナー様、今日のご苦勞様です。有り難うございます。

第四分区のアシスタントガバナーは、他の地区のアシスタントガバナーに較べまして大変際だった立派な活躍をされたと思います。本当に私ども第四分区の一員として大変誇らしく思っている次第です。諸大会及び諸協議会の運営に対してもいろいろ適切に対応され、素晴らしいリーダーシップを発揮して頂きまして大変有り難うございました。改めて御礼申し上げる次第です。

月曜日に南クラブにメーキャップに行きましたら、安達会長が「あと6回、あと6回」と大変強調されていましたが、あと6回とはどういう事かと思いましたが、あと6回の例会で会長職が終わ

ると言う事です。そういう私も気が付いて数えてみましたら今日の例会が終わりますとあと5回で終わるわけです。本当に私としましては、緊張していたせいか「アッ」という間の一年間でした。本当にあと何回で終わるかという考えは一切ありませんでしたが、月曜日に改めて思い知らされてそんなものかと思えました。緊張することは本当に良いことだと思つづく感じました。

先回の例会日に三条商工会議所の常任委員会がありました。例会日のため残念ながら欠席を致しました。その席上で羽生会頭が引退表明をなされましたので、新しい会頭を選ぶ為の選考委員会が9名の委員で結成されましたが、我がクラブから、渡辺勝利さん、熊倉昌平さん、細井増雄さん、古澤富雄さん、それに私と5名の者が選ばれたわけです。責任の重い選考委員会でないかと思いますので大変緊張しています。

矢張り会頭となりますと名会頭であられた鈴木さんがここにいられますが、大変な役割を担う立場ですので誰でも良いという訳にはいかないのではないかと思います。

三条新聞に会頭の資格として、32歳の若手の経営者の意見が載っていましたが、あのような意見が載りますと益々会頭の選考の難しさを感じるわけですが、とても私の力量では新しい会頭を選考する程の能力が果たしてあるかどうか大変疑問であります。そんなことで今日皆様をお願いしたい事は、今回当クラブから5名の選考委員がでていることは、それなりの役割を担わなければならない訳ですから、単に委員の5名の者だけの考えでなく、是非全員で次の会頭を選んで頂ければ大変有り難いわけです。まだまだ時間はたっぷりありますので、どうかこの人が三条商工会議所の会頭に相応しいと思われる方がおられましたら今申しあげました渡辺さん、熊倉さん、細井さん、古澤さん、そして私の5名の者に是非推挙して頂ければ非常に有り難いわけで、今日はこんなお願いをいたしまして挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひします。

幹事報告

丸山行彦幹事

◎頸北RCより

創立20周年ご出席お礼状がとどいております。

ニコニコBOX



長谷川日吉さん

一年間大変お世話になり有難う御座いました。今日は最後のクラブ訪問で寄せて頂きました。宜しくお願い致します。

斎藤弘文さん

昨日アーランド坂本(株)のゴルフコンペが中峰ゴルフクラブを借り切って盛大に行なわれ、私も参加致しました。最近クーベルタンの気持が良くわかる様になりました。

丸山行彦さん

アシスタントガバナー長谷川日吉様、お忙しい中、本日はありがとうございます。

佐藤 武さん

おくれせながら、やっと息子が結婚しました。広岡さん、渡辺宏策さんに大変お世話になりました。有難う御座いました。

斎藤 弘さん

お陰さまで今年、東北電力は創立50周年を迎えました。今後共、宜しくお願ひ申し上げます。ちなみに創立記念日は、昭和26年5月1日です。

平原信行さん

長谷川アシスタントガバナーを歓迎して。

細井増雄さん

昨日はアーランドさんの親睦ゴルフ会で楽しいゴルフができましたので。

渡辺喜彦さん

都合により早退します。

外山雅也さん

たまたまニコニコボックス席に座りましたので。

西山徳厚さん

用があつて早退します。

5月23日分 ¥ 25,000
今年度累計 ¥ 932,600

卓 話

第四分区アシストガバナー

長谷川日吉殿



皆様今日は。吉田クラブの長谷川です。

常日頃三条クラブの皆様には大変お世話になっていきます。今日は一年間の御礼を兼ねて最後のクラブ訪問と言う事で出掛けて参りました。よろしくお願ひ申し上げます。

先程からお話がありますように、2000～2001年度の宮川さん、吉田さん両ガバナーの年度も後余すところ一ヶ月余りになりました。この2000～2001年度という年度は私には非常に意義ある年度であったと私自身は思っています。それはどういう事かと申しますと、今年新しい地区が初めて誕生し再発足した年に当たるわけです。

この地区は2560地区と言う事で、旧年度の群馬と一緒に時の地区名を継承している事から、何か新しくなったと言う所謂新鮮味は地区名から受けるものではないですが、内容的には新潟県が一つの新しい地区として発足した年に当たるわけで、そういう面では意義深い年であったと思います。

それともう一つ。今年度は逆に非常に悲しむべき事ですが、年度当初早々の15日間で宮川ガバナーが御急逝された事です。その後アクティングガバナーとして吉田ガバナーに継承して頂き、殆ど公式訪問も宮川ガバナーが計画されたものを、日程を変更することなく施行されましたので、私共夫々のクラブの活動につきましては、さして支障がありませんでしたが、ガバナーをお手伝い、アシスタントする立場にある私共にしては非常に大きな出来事でした。

当初宮川ガバナーの方からは「地区リーダーシッププラン」が実施されてから三年目になります。初年度、二年度は急に切り替えられないので従来の形を継承しながらの助走期間であったが、今年度からはアシスタントガバナーから、全面的に公式訪問その他地区の運営の面でお手伝いを頂きたいとのお話を承りました。

私共は宮川ガバナーからのこのご要請を受けまして、これは心を引き締めてご要望に応じなければならないと考えていたわけですが、先程述べました様に宮川ガバナーが御急逝されて、その後、大ベテランであられる吉田ガバナーが継承されたわけですから、私共は宮川さんから色々お話があったことや、御薫陶を頂いたことを吉田ガバ

ナーになられて同じ形でやることは、むしろ余り好ましい事ではないのではないかと実は考えまして、従来形の公式訪問にさせて頂きました。結果は人が評価する訳ですが、私自身としましてはこの様な形で良かったのではないかと、今の時点では思っています。恐らく来年度は「地区リーダーシッププラン」そのものが施行される形で準備が進められていると聞いていますので、次年度にはこのプランの成果が上がる事を期待したいと思います。

実は、規定審議委員会が4月21日～27日迄シカゴで開催されましたが、これは皆様方既にご承知の通りで、三条クラブさんでも恐らくインターネットでその成果、結果を既に入手ご承知かと思えますが、この事について少し話をさせていただきます。

藤田バスターガバナーを初め地区役員の現役の皆様方、又地区の役員を経験された方々の前でこの様なお話をすることは大変烏滸がましく恐縮のことですが、失礼をお許し頂き話をさせていただきます。

今申し上げましたが、4月に規定審議会が開催されましたが、この会は3年毎に開催されていますが、この2560地区からは大島バスターガバナーが委員として御出席されました。

この審議会に未だ嘗て無い史上最高数の議案が提出されると言う事を、審議会が開催される前に聞きました。これは、たまたま群馬の2840地区の地区大会が前橋で行われ、私も出席させて頂きましたが、その席上で、杉田バスターガバナーが今回群馬の規定審議委員として御出席されると言うことで、この地区大会で規定審議委員会の事をスライドを使って御説明されました。この様に同委員会が開催される前に色々の情報を頂きました。

杉田バスターガバナーによりますと、私共に直接関係のある三つの大きな事項が今回提案されると言うことです。

〔I〕私達ロータリークラブは毎週例会をずっと続けています。(創立時からかどうかは私の不勉強で分かりませんが)この毎週例会の開催は他の団体、例えばライオンズクラブとは違うところで私達ロータリアンの一つの誇りであります。それを2週間に1回にするという案です。

〔II〕ロータリークラブの会員は一業種一会員制が原則ですが、これについて、一業種5名まで会員を認める案が提出されると言うことです。更に50名を越えるクラブについては、例えば会員数が60名の所はその10%を認める。即ち6名を認めるという案です。

〔III〕出席率の件ですが、現在は60%以上の出席を原則としています。これを半分ぐらいに

減らしたらどうかという案です。

私達が規定審議会にどのような案が提出されているか全く知らない時点で杉田バスターガバナーからお聞きし、これは大変な案が提出されるなどと思って一生懸命にメモしてきました。

この様な案が可決されるか、否決されるかは別として、この様なものの考え方があって議案が提出される事について私自身としては注目致しました。

今回の規定審議会は、今までとは内容の違う意味合いの深い大事な審議会であったと想像いたしました。

然し実際は審議会が終わり、その結果は提案された案の内、採決されたのを見ますと、私共が最初危惧したほどのことでは無いと今は感じています。

三条クラブさんを訪問するに当たり、新しい情報と思ひまして今朝ガバナー事務所に電話を入れまして二つのことをお聞きしました。

一つは、ガバナーエレクトが決まりましたかと言うことです。これは私共が非常に気にすることです。(これは私共が気にすることではないかも知れませんが、矢張り気になります。)未だガバナーエレクトが決まらない。本来ならとうの昔に決まっていなければならないのです。群馬の地区大会に行きましたら勿論ガバナーエレクトは決まっております、地区大会で紹介承認されておりました。これに反して、未だ私達の2560地区は決まっておりません。非常に心配を致しております。

もう一つは、規定審議会の内容について集約したものがあつたら欲しいと言うことです。ここに来る前に燕ロータリークラブに寄りまして、ちょうど規定審議会が終わったときですので、日本支局から日本語に訳したもの(提案された議案、採決された議案、その各票数)が送られてきていたのでコピーを頂いてきました。

先程申し上げました三つの件は、内容的には地区大会で最初お聞きしたものと文書的には少し違っていました、そう取れる提案もありました。

例会は隔週に開催、月2回とする案は実際提出されたものは隔週にしても良いとされており、若干ニュアンス的に違っていました、この件は否決されました。

又、会員制度の問題も否決されました。

663件の議案が提案されましたが、その内本当に審議されたものは1/3以下でした。その他のものは取り下げられた様です。

今回実際に採決可決された案件をガバナー事務所へ入手致しました。それによりますと、今までやってきた事の内、変更になった事項で身近のも

のとして、60%出席の無い会員については自動的に会員の資格を喪失することになっています。この事項については、自動的にという事項は削除する事が可決されています。

それから例会は1時間の訳ですが、60%以上の時間を出席しなければならないとされていますが、60%以下でも出席したと見なすと言うことで可決されています。

これらは、私達がクラブ活動をやってる中で直接関係のある可決された案件です。

今回、可決された案件は96件です。1件が理事会に付託され検討するとの事です。

提案された案件を見ますと、当たり前の事が提案され、可決されているものも多く見受けられます。

今度、機会がありましたら皆様方もこの様な事項について、いろんな形で周知して頂けると思います。

今回の規定審議会についてはこの様な結果です。

もう一つ、2005年(クラブ創立100周年)迄現在の会員数を150万人に増やすという事が昨年のR Iの理事会で可決され、規定審議会でも追認されたとの事です。現在のR Iの会員数は約118万6千余人ですが、後4年間で150万人にするとの事です、これは容易な事ではないです。R Iの理事会で決議され、今回の規定審議会でも確認追認されていますが、どの様な形で150万人に会員を増やすか疑問に思っています。

ただ、今回の決議の中で杉田バスターガバナーのお話と少し違いますが、そのように受け取れる様な事項が可決されています。それは杉田バスターガバナーが地区大会でお話をされたのは、R Iの定款、各クラブの定款にとられないクラブを200クラブ創ると言う事です。でありますから例会の開催は毎週でなくても良い。出席率もどうでも良い。所謂超法規的なクラブを200クラブ創ると言う事が提案されると言う事でしたが、審議会では200クラブという数字ではなく、試験的なプロジェクトのもとで新しいクラブを創るとの事が可決されています。恐らくこれは150万人会員増強の一つの手段と考えているのではないかと思います。

これは、出所ははっきりしませんが話によりますと中国、ロシア所謂社会主義国家にロータリークラブを創りたい。その為の超法規的なクラブを200クラブを創るとの事が想像されます。これも150万人会員になるという事でロータリークラブとしては一大転機になるのではないかと思います。

私共が、今まで考えていたロータリークラブの観念が創立100年を迎えるに当たり、少し変貌し

ていくのではないかと感じられます。

会員増強には私達は一所懸命に取り組んでいます。会員の減少には少し歯止めが掛かってきました。特に日本では一番減少した時点から増加に転じてきていますが、この不況の中、思う様に会員増強が出来無いのが現状です。

この年度中におきまして、出来たら各クラブで5名以上の会員増強をお願い致します。三条北クラブさんはすごく会員増強されていると承っています。

然し、第四分区全体を見ますと会員数30名を割ったクラブが2クラブあります。内容的にはこの不況の時世に新規会員の加入のお願いも言い出し難いと承っています。非常に厳しい環境にあるかと思ひますが、会員増強に対しては一段のお力添えをお願いします。

まだ多少時間がありますが、最後に何れにしろこの年度に皆様方から大変お世話になり無事アシスタントの役目を終わらせて頂きました。

次年度は、三条北クラブの中條さんからアシストガバナーとしてご活躍して頂く事になっております。又野沢ガバナーも既に新しい方針もだされ、地区協自体ももたれ既に次年度に対しての御活躍を始められています。

本年度も後一カ月余になりましたが、本当に皆様方からご指導やらご協力を得まして無事大任を果たす事が出来た事に重ねて心から御礼申し上げます。

与えられた時間が未だ7分程残っていますが、卓話というものは時間を一杯使うのはダメで5分前に余裕を持って終わるのが上手な話し方とされています。2分程検証の時間を残しまして大変取り留めのない話でしたが、私の卓話を終わらせて頂きます。

ご清聴有り難うございました。



例会案内

三条RC	6月6日例会	卓話	米山奨学生	ムハツマドノルサリムさん
	6月13日例会	卓話	日本銀行 新潟支店 支店長	上野正彦様

メイクアップをどうぞ

三条南RC	6月4日例会	通常例会
	6月11日例会	クラブ・フォーラム
三条北RC	5月5日例会	通常例会
	6月12日例会	会員卓話
加茂RC	6月7日例会	卓話 前新潟市長 小林一三殿
	6月14日例会	卓話 加茂保護司会
燕RC	6月7日例会	卓話 米山奨学生 ニャマー・ガンパー君
	6月14日例会	クラブ協議会
見附RC	6月7日例会	通常例会
	6月14日例会	通常例会

